

# 社会教育ガイド

## 10月の公民館事業

〈場所は横越村公民館〉

### ■家庭教育学級

期日 10月12日(火)  
時間 午後1時30分  
内容 遊びと集団生活ルール

### ■婦人大学

期日 10月18日(火)  
時間 午前10時  
内容 自然保護と山野草

### ■高齢者大学

期日 10月25日(火)  
時間 午前10時  
内容 急増する老人の火災事故、  
高齢者と税金

(家庭教育学級は、オブザーバー一聴講できます。なお、講師の都合で期日が変更されることがあります。)

天皇陛下のご病状にかんがみ、諸般の情勢を考慮して10月10日開催予定の「村民大運動会」を中止することにいたしました。村民各位のご了承をお願い申し上げます。天皇陛下の一日も早いご快癒を祈念申し上げます。

村民運動会々長  
横越村長 浅見良一

## 親子卓球教室 参加者募集

- ▽募集人員 親子二十組
- ▽応募〆切日 10月15日までに
- ▽教室開設日 横越村公民館へ
- 10月21日・28日
- 11月4日・11日・18日
- ▽横越村公民館講堂
- 午後7時～9時

第十回新潟県少年の主張三市中浦原地区大会が、九月七日横越中学校で開かれました。少年の主張大会は、日ごろ考えていることや感じていることを発表するもので、各市町村の中学校を代表する十三人(男子二人・女子十一人)が出場し、教育関係者、父母、地元中学生ら約六百五十人の聴衆を前に、部活動、家庭、地域などの身近な体験や、中学生による尊厳殺人事件など

## 少年の主張で熱弁

3市中浦原地区大会 横越中学校で



中学生らしい意見を堂々と発表

のテーマで熱弁が振るわれました。審査の結果、最優秀賞には新津市金津中三年、佐伯恵美さんが選ばれました。また、奨励賞となった横越中学校代表の神田優子さんも「日中友好感動の旅で考えたこと」と題し、海外旅行での貴重な体験からの意見を堂々と発表しました。



藍染講習会 (沢海公民館)

「沢海公民館」館長高橋(夫)では、八月二十日に婦人会と共催による藍染講習会を、群馬県在住で北方文化博物館向かいに染の里「彩匠庵」を開いている中田正幸氏夫妻を講師に招いて開催しました。午前中は、藍の栽培方法や模様を付けるための布の巻き

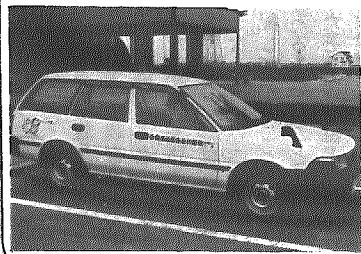
## 沢海公民館 藍染講習会開く

### 自作の出来栄に満足

方、午後からは、各自が持参した白無地のTシャツやハンカチなどを使って、色どめと水洗いの実技指導がありましたが、農村環境改善センター

## 村社会福祉協議会に 赤い羽根号が配置

このたび、県共同募金会の寄贈による、在宅福祉サービス用自動車「赤い羽根号」が村社会福祉協議会に配置されました。赤い羽根号は、ねたきり、一人暮らしの老人あるいは心身障害児者等に対する在宅福祉の一層の推進に役立てられます。



赤い羽根号

## ナイスふんど新潟'89 食と緑の博覧会 前売り券発売中

「食は新潟 豊かな緑」をテーマに来年七月十四日から九月三日まで、新潟市の新潟産業振興センターとその周辺で「ナイスふんど新潟'89 食と緑の博覧会」が開催されます。今、この博覧会の第一前回売り券が十一月二十五日まで発売されています。ご希望の方は、役場経済課の窓口でも取り扱っていますのでお求めください。

十月一日付、退職者に伴う人事異動が行われました。異動の内容は、係長一名(昇格一名)で、次のとおりです。  
▽出納室 橋本ナナエ (住民課国保係長)  
▽住民課 田村美枝子 (昇格、住民課) 国保係長

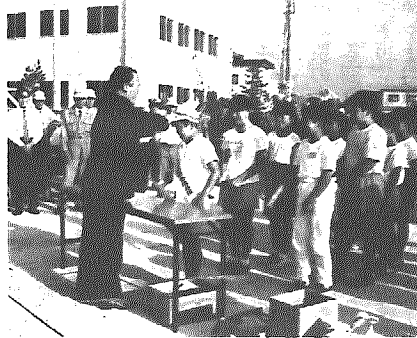
## 役場人事異動

## 10月21日～11月20日

# ワーストワン 村民総力で追放しよう

## 無事故の願いを 手紙に託して

### 子供交通安全指導隊が街頭指導



任命を受ける横小児童

秋の全国交通安全運動が始まった九月二十一日、国道四十九号(川根谷内)に街頭指導所が設けられ、子供交通安全指導隊による手紙に託した事故防止の呼び掛けが行われました。

ドライバーの皆さんへ  
横越村は、交通事故率が県下一位です。交通事故をおこした人も、おこされた人も、とてもつらい思いをします。これが一生のつらい思い出となって心に残ります。私も交通事故にあつたことがあるので良くわかります。原因は飛び出しでした。すこくショックでした。どうかドライバーの皆さんも運転する時は、気をくばって運転してください。歩行者の私達も、気をつけなければいけませんね。横断歩道をわたる時も...  
これからも、横越村のドライバーの一人として、交通事故をおこさないようにしてください。交通事故をおこす人も、おこされる人もとてもつらい思いになってしまいます。みんなが交通に気をつけて、交通事故のない村に、また、交通事故のない新潟県一位になりたいですね。

横越小学校 六年二組 今井 あゆみ

(横小児童の手紙のなかから紹介)

## 交通事故防止に日夜活躍

～交通安全指導員のみなさん～



朝の街頭指導にあたる交通安全指導員

村内外を問わず交通事故が多発し、村においても緊急事

## 村道危険箇所 ストップ・マーク

山崎製パン(株)が用具寄贈



安全協会支部役員による標示作業

当日は、子供交通安全指導隊員には、交通安全運動のため特別に村交通安全対策会議会長の浅見村長から、横越小学校の五年生男女十名が任命されました。  
任命式で村長から任命証と帽子、タスキをもらうと、安全協会や母の会の人たちといっしょに午後四時から約一時間半にわたり、この日のために同小三年生以上の児童が交通安全の無い村を願って「ドライバーの皆さんへ」と書いた五百八十通余りの手紙を、道行く車一台一台に「私たちが書いた手紙です。読んでください」と手渡し、無事故を訴えました。

このほど、村道の危険箇所に、歩行者や自転車の安全を図るため路面に「とまれ」の交通安全標示が、村交通安全協会各支部によって行われました。この「とまれ」のストップマークは、日頃村の交通安全対策に格別なご支援を頂いている山崎製パン(株)新潟工場から標示用具一式五セットを村に寄贈願ったものを村内交通安全協会支部へ配分されたものです。

七月からは、週一回夕方にかけて村内一周巡回広報を行うとともに、交通安全運動期間中の街頭指導はもとより、小中学校の二学期がはじまった九月には、毎朝七時から約一時間村内三箇所、児童、生徒を中心にした街頭指導を行うなど、交通秩序の確立と交通事故を防止するために日夜活躍されています。

毎月20日は交通安全家庭の日